


<p>項目</p>	<p>感染性胃腸炎患者等の発生について</p>
<p>配付資料</p>	<p>感染性胃腸炎患者等の発生について</p>
<p>内容及び報道に当たってのお願い</p>	<p>令和元年（2019年）10月7日（月）、北見保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。 詳細は別添のとおりです。 なお、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、本日15時00分に資料配付しております。</p> <p>※報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。</p> <p>（参考） 感染を防ぐために（三原則）</p> <p>1 手洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 爪を短く切って、指輪や時計をはずします。 ② 石けんを十分に泡立て、ブラシなどを使用して手指や手首を洗浄します。 ③ 流水で十分すすぎます。 ④ 使い捨てタオルで手をふきます。（布タオルを再利用したり他の人と共用するのは避けましょう。） <p>2 消毒・加熱処理 消毒用エタノールや逆性石けんではロタウイルスの感染力を失わせることはできませんが、次亜塩素酸ナトリウム（市販の家庭用塩素系漂白剤を希釈したもの）や加熱（85℃、1分以上）は効果があります。（調理器具、食品など）</p> <p>3 糞便や吐物の処理、汚染されたおそれがある場所の消毒 感染を広げないためには、糞便や吐物、その拭き取りに使用した物の適正な処理が非常に重要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 使い捨てのマスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、糞便や吐物をペーパータオルで静かに拭き取ります。 ② 糞便や吐物が付着した床等は、次亜塩素酸ナトリウムで浸すように拭き取ります。じゅうたん等にはアイロンをかけます。 ③ 拭き取りに使用したペーパータオル等は、次亜塩素酸ナトリウムを希釈したものに5分～10分浸した後、廃棄処分します。
<p>担当</p>	<p>北海道北見保健所（北海道オホーツク総合振興局保健環境部北見地域保健室） 健康推進課長 水口 真弓 電話 0157-24-4173 FAX 0157-24-4199</p> 

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年（2019年）10月8日（火）15:00

北海道北見保健所
（北海道オホーツク総合振興局保健環境部北見
地域保健室）
TEL 0157-24-4173
FAX 0157-24-4199

令和元年（2019年）10月7日（月）、北見保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和元年（2019年）10月4日（金）に、北見保健所管内の老人福祉施設から、複数の利用者及び職員が発熱、下痢、おう吐等の症状を呈している旨、保健所に通報があった。

2 発生の概要

北見保健所管内の老人福祉施設の利用者9名及び職員2名の計11名が、9月29日（日）から10月3日（木）にかけて、発熱、下痢、おう吐等の症状を呈し、11名全員が医療機関を受診し、検査及び治療を受けた。（うち7名が入院した。）

3 現在の症状

10月8日（火）現在、入院中の者も含め、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

9月29日（日）～10月3日（木）	発熱、下痢、おう吐等の有症者発生
9月29日（日）～10月4日（金）	医療機関において有症者のうち7名の便を検査した結果、5名からロタウイルスが検出された。
10月4日（金）	老人福祉施設から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

北見保健所では、当該施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

＜報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。＞

ロタウイルス感染性胃腸炎とは

ロタウイルスは乳幼児下痢症の原因ウイルスとして広く一般に知られています。ロタウイルスの人への感染は、人と人との間で起こる糞口感染です。汚染された水や食物などを触った手からウイルスが口に入って感染が成立する可能性もあります。感染のピークは春先に認められますが、一年を通して発生がみられます。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）、腹部不快感

潜 伏 期 間：通常48時間

経 過・予 後：通常1～2週間以内で回復、予後は良好